

テクニカルコミュニケーション技術検定試験

■■■■ 団体で申込み方法 ■■■■

複数名まとめて応募する場合は、団体申込とすることが可能です。
団体で申込み場合は取扱担当者を決め、次の方法で申込んでください。

* 複数の分野を同時に受験することはできません。試験は、すべて同時刻に実施されます。

■申込期間

2022年11月7日（月）～12月23日（金）

■申込方法

団体申込では、受験票や可否通知を取扱担当者の方に一括してお送りします。
願書が受理された団体には、取扱担当者宛に受験者全員の「受験票[正]」、「受験票[副]」の2枚が、試験日2週間前までに送付されます。

*** 万一、試験日の2週間前になっても受験票が届かない場合は、必ず TC 協会事務局までお問い合わせください。**

■団体受験者のプロフィール

団体受験願書のプロフィール欄には、それぞれ以下の項目ごとに番号を記入してください。

●所属

1：企業 2：公共団体 3：各種団体 4：個人事業者 5：学生 6：その他

●業種

1：製造 2：印刷 3：出版 4：使用情報制作 5：その他コンテンツ制作
6：情報サービス 7：その他サービス 8：情報通信 9：教育・研究 10：その他

●職種

1：ライター 2：ビジュアル素材制作 3：編集・制作 4：翻訳（ローカリゼーション） 5：ディレクター
6：情報デザイン 7：エンジニア 8：教育・研究 9：経営・管理 10：事務 11：その他

●経験（TC 関連の業務に従事していた期間）

1：なし 2：1年未満 3：1年以上3年未満 4：3年以上5年未満
5：5年以上10年未満 6：10年以上20年未満 7：20年以上

●情報源（TC 技術検定試験を知るきっかけになった情報源）

1：職場・学校 2：機関誌（Frontier） 3：TC 協会 Web サイト 4：TC 協会からの郵送物
5：TC シンポジウム 6：TC 協会の主催する研修会など 7：新聞や雑誌などのマスメディア
8：知人 9：その他

■団体受験方法

TC 協会法人会員に限り、20名以上の団体申込の場合は、団体の用意する会場で受験することが可能です。

- ・ 団体で受験する旨を TC 協会事務局に申し出てください。
- ・ 団体受験会場は、TC 協会が定める試験会場設備に合致することが必要です。事前に会場設備などを調査させていただきます。
- ・ 試験の実施は、TC 協会が派遣する試験監督者が行うなど、TC 協会が定める検定試験実施規則にしたがっていただきます。
- ・ 試験会場賃貸料、会場設営および撤収等は、受験団体の負担となります。
- ・ 試験監督者派遣費、搬送費などとして「試験実施費」1試験会場あたり 50,000 円+交通費および宿泊費（宿泊が必要な場合のみ）の実費を申し受けます。
- ・ 受験団体側で試験監督補助者を手配していただきます。
- ・ 貴団体以外の受験者についても、若干名受け入れていただくことがあります。

